

食品の安全管理についての研修会が開催されました

6月25日（金）、水産物安全対策協議会主催、並びに青果物安全対策協議会主催の「食品の安全管理についての講習会」が岡山市中央卸売市場管理棟3階大会議室で開催されました。

水産物は午前11時から、青果物は午後1時から行われ、保健所衛生課の職員から、食中毒の発生状況、食中毒の基礎知識から予防方法、せり場の汚れ具合やノロウイルス対策、食品衛生法の改正やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について説明を受け、参加した市場関係者たちは、熱心に聞き入っていました。

昨年はコロナ禍の影響によりやむを得ず中止となりましたので、より有意義な講習会となりました。



旬の食材について取材がありました

NHK岡山放送局で、毎週月曜から金曜午後6時10分から放送されている「もぎたて！」番組コーナーの「もぎたて！とれたて！届きたて！」の取材が、6月21日（月）に水産物卸売場であり、お魚普及協会理事が、緊急事態宣言中の状況とあわせて旬の食材として「ガラエビ」「マアジ」を紹介し、それぞれの美味しい見分け方・食べ方を紹介しました。今回の取材内容は6月23日（水）に放送されました。



市場施設一般見学の受け入れを再開しました

5月14日（金）から、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、市場施設の一般見学の受け入れを中止していましたが、市内での感染者の状況を踏まえ、6月22日（火）から、一般見学の受け入れを再開しました。

個々人によるマスク着用、手指の消毒といった感染防止対策を行っていただいたうえで、参加人数は10名以内と少人数での再開となりますが、市場内にも日常が戻りつつあります。



花き共進会が開催されました

生産者の意欲の高揚や、生産技術の向上を目的として、県内花きを一堂に集め、審査する「岡山県花き共進会（県花き生産協会主催）」が、7月15日（木）花き地方卸売市場において開催され、報道関係者も多数訪れました。

会場内には、県内の生産者が出品した、リンドウなどが展示され、会場内は華やかな雰囲気になりました。

15日（木）は、審査員による審査が行われ、16日（金）には、消費者に花を届ける買参人による見学が行われました。

受賞作品は、7月17日（土）・18日（日）に岡山一番街で開催される「晴れと花フェスタ-2021・夏-」に合わせて、岡山一番街「ハレチカ広場」に展示されます。



場内の害虫駆除が行われました

7月6日（火）・7日（水）、環境保健委員が中心となり、1丁目（水産棟・青果棟の卸・仲卸、関連棟）、2丁目（花き棟）の害虫駆除が行われました。

猛暑の中マスク等を着用し、マンホールの蓋を開け薬剤散布を行う作業は、例年以上に負荷のかかる作業となりました。

作業に従事された方は、暑い中お疲れさまでした。



岡山市観光パンフレットに掲載されています

岡山市内の主な観光地、特産品、観光モデルコース等が掲載されている岡山市観光パンフレットのリニューアルに伴い、パンフレット掲載予定の「ふくふく通り」の写真撮影が昨年12月にありましたが、無事今年6月に完成しパンフレットに掲載されました。

コロナ禍が落ち着く頃には、観光パンフレットを手にとったたくさんの観光客にふくふく通りに来場して頂きたいです。

